

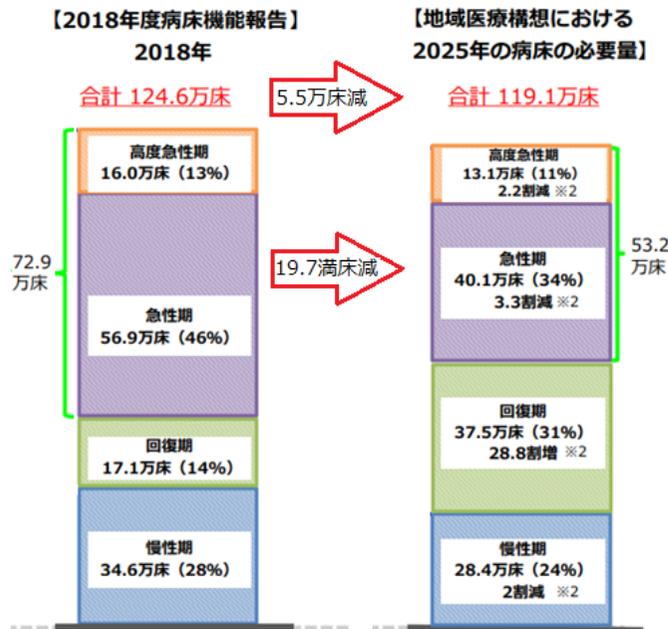
病床削減法案 (医療法改正案) の 委員会採択に抗議します

本日の参院本会議 での強行採決反対

コロナ禍でベッドが足りないと言われて
いる中、病院のベッドを減らす!?

昨日 20 日、参議院厚生労働委員会で、自民・公明・維新・国民民主の賛成多数で

「病床削減法案」(医療法改正案)が採択されました(立憲民主・共産反対)。「改正案」は、「感染症に対応するために病床削減・病院再編」を行い、医師の時間外労働を過労死ラインの 2 倍の 1860 時間まで容認するものです。この病床削減・病床再編をすすめれば、看護師が 5 万人削減されることになります。



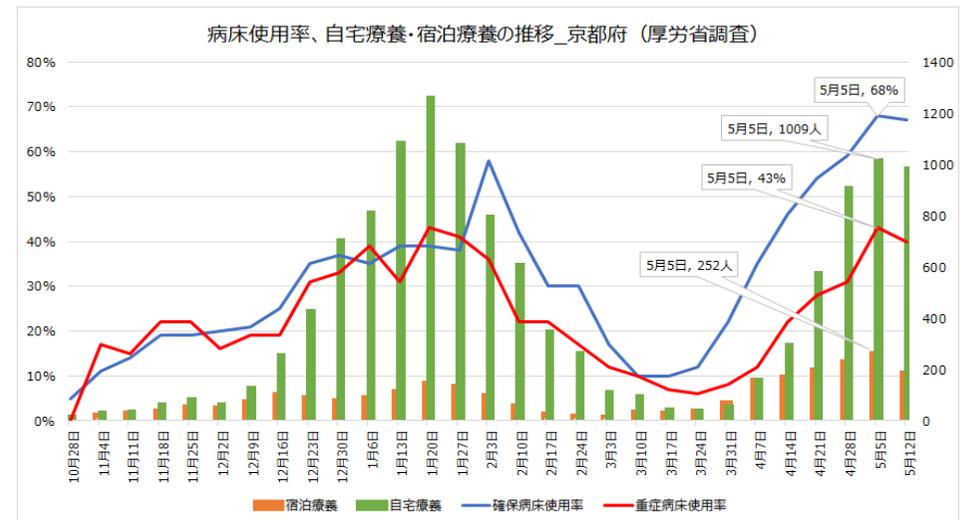
コロナ禍で医療を受けられずに亡くなった方が...

医師・看護師・保健師の大幅増員、
ワクチン接種を急ぎ、PCR 検査の拡充を

京都府内でも入院できず自宅で亡くなった方がおられます。病床削減・医師・看護師増員の抑制は「救える命が救えない」事態をますます深刻にすることになります。

私たちは、国民の医療を後退させ、コロナ禍でのベッド削減と地域医療に重大な影響を与えるこの法案の強行採決に反対です。コロナ禍で「ベッドが足りない」中で、さらにベッドの削減・病院の統廃合の推進はもってのほかです。

必要なのは、100 床あたりヨーロッパなどと比較して半分から 5 分の 1 という少ない医師・看護師や保健師などの大幅増員です。



京都社会保障推進協議会

京都市中京区壬生仙念町30-2ラポール京都6F

2021年5月21日

